あずまや

今小PTA
男爵の葉のモニュメント

今金町立今金小学校
ＰＴＡ広報部
℡82－0224
第129号

PTA綱領

本会は教育を本旨とする民主的団体であり、不偏不党・自主独立の性格を堅持し、ＰＴＡの健全な発展の維持、並びに青少年の幸福な成長を図ることを目的とする。

23名の6年生のみなさん
ご卒業おめでとう！

「卒業するみなさんへ」

六年一組　担任　細井　敦

23名の卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。皆さんとは、1年間という短い間の付き合いでしたが、先生にとって思い出に残る時間を一緒に過ごさせてもらいました。授業では、なかなか手を挙げて発言をしてもらえなかったのが残念ですが、指示されたことは一生懸命考え、行動し頑張っていましたね。学習発表会の劇「タピオカツンドラ」では、普段の授業とは違い「こんなに役になりきれるのか！」と、自己主張がしっかりできる姿に感動しました。

この先、みなさんは自分の進む道を自分で決めていかなくてはなりません。周りの目を気にして何もしないのでは無く、良いと思ったことはどんどん挑戦していってほしいと思います。これからの人生で、大変なことがあると思いますが、自分の進む道に夢を持ち、夢を叶えるために力を注いで下さい。

つばさ学級　担任　田名部　紗穂里

皆さんとは、5年生のころは国語の授業で、6年生になってからは心優さんの担任として関わってきました。

今年は23名の仲間が卒業します。皆さんの6年間をふりかえると、転出入がとてもたくさんあったなと感じます。いま卒業していく人の中には、今金小学校で6年間を過ごしていない人も少なくありませんね。反対に、今金小学校を去っていった人も何人も思い出されます。そんなふうに、学年の仲間の入れ替わりは、もしかしたら中学生や高校生になってからもあるかもしれません。

出会いと別れを心に刻み、仲間を大切にする人になっていってください。学生時代の友達は、一生の友達です。たとえ遠く離れても、励まし合い、笑い合うことのできる絆が芽生えるものです。この今金小学校での思い出を胸に、中学校ではより一層深く信頼し合える友情を育んでいってくださいね。ご卒業おめでとうございます。

「祝！卒業　そして今年1年間ありがとうございました」

ＰＴＡ会長　宮下英明

卒業生の皆さん、そしてその保護者の皆さん、ご卒業おめでとうございます。小学校での6年間はどうでしたか？大変だった？　長かった？　でも楽しかった？

卒業生の皆さんはもうすぐ中学生になりますね。中学校では、勉強や部活も今まで以上に難しく高度になっていきます。そして小学生とは違い、いろいろな行動に「責任」が出てきて、その責任は今まで以上に自分に付いてきます。どうか自分の行動や言動に責任のもてる人になって下さい。

在校生の皆さん、新年度にはそれぞれ一つずつお兄さん・お姉さんになりますね。新1年生を迎える時には、元気で明るく、そしてちょっとだけ大きくなった皆さんに会えるのがとても楽しみです。

私も本年度から、ＩＣＴ支援員として授業に参加させてもらい、今までとは少し違った観点で皆さんを見てきました。日々の授業の中で成長していく姿を間近で見ていると、子どもとは1年でこれほど成長していくものなのかととても感心しました。その成長の源には、ご家族そして先生や友達がいることを忘れずに今後も成長して下さい。

保護者の皆さん、これまでの6年間にわたるＰＴＡ活動へのご参加・ご協力、本当にありがとうございました。お子さんがご卒業され、たとえ今金小学校と縁が無くなったとしても、地域の親として今後も今小の児童たちを見守って頂きたいと思います。

今年度のＰＴＡ活動の中心となって頂きました「各学年部＆専門部の皆さん」「担当の諸先生」そしてご協力・ご参加頂いた「会員の皆さん」本当にありがとうございました。来年度もたくさんの方々のＰＴＡ活動への参加を心からお願いし、お祝いと感謝の言葉といたします。

『今年度のＰＴＡ活動に、感謝して』

校長　谷口光伸

今金小学校ＰＴＡ会員の皆様のご理解とご協力のお陰をもちまして、年度当初に計画されました各種ＰＴＡ事業も無事終えられそうです。これも宮下会長をはじめ、役員の皆様、会員の皆様一人ひとりのご支援とご協力の賜と感謝しております。本日は、六年生23名が卒業いたします。小学校六年生の保護者の皆様には、本校のＰＴＡ活動にご尽力いただきましたこと重ねて感謝いたします。また様々な場面でご支援いただきました各関係機関をはじめ地域の皆様にお礼を申し上げます。

さて今号では、「正しく美しい日本語」について加藤昌男氏（ＮＨＫ放送研修センター日本語センター専門委員）の記事を基に話を進めます。「ことばは生き物、時代とともに変わるもの」と言われます。私たちが現在使っている日本語は、長い時間をかけて変化を重ね、現在に至ったものです。〝正しく美しい日本語〟という概念も時代とともに変わってきました。逆に日本語の乱れの具体例として挙げられるものに〝ら抜きことば〟があります。「見られる」を「見れる」、「食べられる」を「食べれる」と言う「ら」を省略した言い方です。

最近の文化庁の世論調査では十代の回答者の84％が「見れる」を、73％が「出れる」の方を使っていると答えています。近い将来〝ら抜き〟は多数の人が使う日本語として定着していくことになるかもしれません。私たち教職に就く者も十分に気を付けていかなければならない問題です。では〝正しく美しい日本語〟とはどのようなものなのでしょうか。加藤氏曰く「文法や用法にのっとった正しいことばはもちろんですが、大事なのは〝分かりやすく、的確に伝わる日本語〟ではないか。」と話しています。また美しさについては、文化庁が「美しい日本語とはどのような言葉か」と世論調査したところ六割以上の人が「思いやりのある言葉」と答えています。つまり「ことばは相手がいて成り立つものですから〝伝わる日本語〟〝相手を思いやることば〟が〝正しく美しい日本語〟」ではないかと言うのです。

今は、スマホをはじめ情報通信機器が次々に登場し、雑多な言葉が飛び交っています。子どもたち周辺の言語環境は決して望ましいものとは言えません。こうした中で子どもたちの言語能力を育てていくのは私たち大人の責任です。今後とも、学校、家庭、地域、行政の四者連携のもと、子どもたちの将来のため「生きぬく力」の育成に向けて新年度も「子どもが楽しく生活できる元気な学校」「保護者・地域・行政に信頼される学校」を目指して取り組んで参りますので、ご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

専門部報告

ＰＴＡ活動を振り返って

生活部長　村瀬一人

生活部長を受けまして2年目ということで学校行事の雰囲気もわかり、先生方や役員の皆様からお力添えいただきながら、楽しく活動を執り行うことができました。ご協力ありがとうございました。

生活部では、環境整備事業として、毎年春にプランターへの花植えと草刈り作業を行っています。今年度もお集まりいただいた保護者の皆様や先生方、そして児童の手により花苗がプランターへ植えられ並べられました。また、草刈機をご持参され周辺の草刈り作業もあっという間に終わり、快くご参加いただきました。皆様の協力のもと、色とりどりの花を見ながら気持ち良く事業を終える事ができました。秋には、スポーツ交流会として、クラス対抗ミニバレーボール大会を開催し、今年度も熱戦が繰り広げられました。試合を楽しむ中で親同士の親睦も深まり、楽しい交流となりました。

1年間、先生方や保護者の皆様にご参加・ご協力をいただき、生活部の活動を進める事ができました事に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ＰＴＡ活動を振り返って

研修部長　須藤喜代子

今年度の研修部の2大事業、ファミリールネッサンスと子育て集会が先生方や役員の皆様のお陰で無事に執り行う事ができ、本当に感謝しています。ありがとうございました。

ファミリールネッサンスは、ピリカにて様々な分野に分かれて体験活動をします。夜にはキャンプファイヤーを囲んで踊ったり、歌ったりしました。今回は特別ゲストと保護者の方に伴奏してもらい、とても盛り上がりました。

子育て集会「写真絵本づくり」は、活動場所が変わりピリカで行われました。写真家の先生が参加者の作品をいくつか発表してくださり、どれも個性的でおもしろい作品ばかりでした。

今年度はピリカで活動することが多く、改めてその素晴らしさに気付いた年でした。来年度も身近にある自然環境の中で、研修部の活動ができる事を願っています。研修部員の皆さん、大変お疲れ様でした。

交通安全街頭指導

「1月街頭指導をして」

四学年ＰＴＡ　菅又記代子

1月30日・31日の2日間に4年生の保護者による街頭指導が行われました。

当日、天気は荒れていませんでしたが、気温がマイナスと低く路面もすべる中での登校日となりました。

子ども達は寒い中、お友達と仲良く楽しそうに登校し声をかけると挨拶を返してくれました。登校の早い時間と遅い時間では人の通りの少ない所もあり冬季は特に薄暗いので、1人で登校している子ども達は心細さを感じると聞いていました。歩いて様子を見てみると地域の方々が声をかけたり家の中からでも登校を見守ってくれていました。

地域全体で子ども達を見守る大切さを再確認するとともに、保護者としても地域の方々へ挨拶や関わりを大事にしていくことが子ども達の安全につながると感じました。

子ども達の登校の様子を見守り通学路を再確認できる点でも街頭指導は必要だと感じました。

1月30日と31日，街頭指導を行いました。寒さが厳しい中，子どもたちは元気いっぱい挨拶をしてくれました。集団登校する子と1人で登校する子がおりましたが，みんな寄り道や雪山に登るなどすることなく，安心して街頭指導ができました。

学年部報告

1学年 PTA活動を振り返って

一学年部長　伊藤　亮

去年の4月に学年部長の役割を引き受けてから、早いもので1年が経とうとしています。私自身、交代制の仕事をしているので、平日も夜遅くまでの勤務が基本ということもあり、話し合いなどに参加ができず迷惑をかけてしまわないか、不安もありましたが引き受けさせていただきました。

今年度の1学年の活動は春に「保護者懇親会」、夏季休業中に「靴箱、ごみ箱洗い」、秋に「子レク」を行いました。いずれもたくさんの保護者や子どもたちの参加があり、大変嬉しく思っています。

保護者懇親会では、先生方の子どもたちに対する思いを聞いたり、学校での我が子の様子を聞いたりと大変貴重な機会となりました。靴箱、ごみ箱洗いでは真剣にごみ箱を運んで取り組む子どもたちの姿を見ることができました。親子レクでは親も子どもも楽しそうに、そして時には真剣に参加する姿を見ることができました。

私自身、色々と至らない点もありましたが、役員の皆さんをはじめ、多くの保護者の方、先生方の協力によって、とても充実した良い活動ができたと思っております。本当にありがとうございました。

2学年 PTA活動を振り返って

二学年部長　加藤　剛広

今年のＰＴＡ活動を振り返ると去年とはまた違った大変さと楽しさがありました。

私にとって学年部長の役は、1年生に引続き2年目となります。2年生の学年部長としての仕事は「街頭指導」「懇親会」「スポーツレク」の3つです。その中で特に印象的なものが親子レクでした。「スポーツレク親父企画会議」と題して父親を中心に集まってもらいスポーツレクの企画を考えました。普段のＰＴＡ活動では、大人しい父親たちも男同士となると話が違います。その会議進行は、小学生の会議のようにまとまりがないものの、とても楽しく進行していきました。「子どもたちの為に大人が何をしてあげられるのか」を考える機会の一つとして、とてもＰＴＡ活動らしい会議になり良かったと思います。

最後に、今年1年間ＰＴＡ活動を支えてくださった皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

3学年 PTA活動を振り返って

三学年部長　刀祢　麻由子

今年度の封筒を拝見した際、「そう言えば去年も同じ時期に書いたなぁ」という記憶がありました。私事ではありますが、体調が悪い中でも役員・先生は協力して下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。

春のクリーン作戦から始まり、秋の親子レク…何をするにも「私、大丈夫だよ。」の声に救われました。子供たちの笑顔・親の一生懸命さ、沢山伝わりました。

力不足な名ばかりの学年部長でしたが、最後までお力をそえて下さいました役員の方々をはじめ、先生方のご協力、誠にどうもありがとうございました。感謝という一言でお礼申しあげます。

4学年 PTA活動を振り返って

四学年部長　日野幸恵

4月、初めて役員をする方、何度目かの役員をする方。それぞれの経験を持った精鋭（笑）7人でスタートした4学年部会でした。

9月の懇親会には、過去最高人数の19名もの方に出席して頂きました。ありがとうございます!!若いパワーに圧倒されながらも楽しいひとときでした。

11月の親子レクは子ども達の希望したドッジボールに、親への配慮を加えて大玉でのドッジボールでした。ヒートアップする場面がしばしばありながらも、子ども達の成長を感じられました。あれだけ自分勝手で言う事をきかなかった子達が、相手を気遣った言葉をかける等、参観日ではなかなか見られない姿を見られて本当に有意義な親子レクでした。1月の街頭指導は例年より1週間遅らせて行いました。その甲斐あって、いつもより多くの子ども達に挨拶ができたと思います。

小学校にお世話になって11年目。気がつけば〝ベテラン〟と言われる域。それでもやっぱり役員、保護者、先生に助けられっぱなしです。この1年、ご協力、本当にありがとうございました。

5学年 PTA活動を振り返って

五学年部長　本井実緒

5年生といえば運動会協力。保護者が理解していたので、協力体制は良かったのではないでしょうか。悪天候でしたが、達成感があったと思います。運動会協力を無事終えて、反省会と題しまして、懇親会を開催しました。残念ながら子供達の少年団大会等と重なり参加人数が少なめでしたが、ジャンケン大会、ビンゴゲーム等で盛り上がりました。

2月10日に『冬リンピックin体育館』と名付け、親子、兄弟78名の参加で、3つの競技をしました。

1つ目は『ドッチビー』。これはボールの代わりにスポンジでできたフリスビーを使用した、ドッチボールと同じルールの競技です。ボールと違って投げる方向が定まらなくて保護者の皆様は苦戦していた様子でした。

2つ目は『しっぽとり』、3つ目は『ボール運び』と冬の運動不足を解消できたのではないでしょうか。とっても楽しいレクでした。

役員の皆様、保護者の皆様、1年間、部長を支えてくれて、とても心強かったです。本当にありがとうございました。

6学年 PTA活動を振り返って

六学年部長　早坂文香

6学年の学年部長を担任の細井先生からお願いされた時は「私に務まる訳がないです！無理です無理！」と思わず言ってしまいました。しかし、細井先生の優しい説得と「何事もチャレンジだ！」と勢いで引き受けてしまいました。

PTAでの学年の大きな活動、親子レクでは役員さんと先生方で知恵を出し合い、保護者の方々で協力して頂き、子ども達の希望通り「きもだめし」と「逃走中」のどちらも行い、皆で楽しめたことが嬉しかったです。

そしてこれから最後の大きなイベント、「卒業生を祝う会」を控えています。子ども達が小学校生活最後に、お世話になった先生方や友達、父母と楽しくあったかい時間が過ごせたらいいなと思っています。

本当に力不足ですっとぼけた部長でしたが、役員の皆様、先生方に助けられ、行事をこなすことができました。保護者の方々にも何かと協力して頂き、優しく見守って頂いた事に感謝しております。一年間ありがとうございました。

5学年部会活動〈親子レク〉

2月10日（金）児童30名、保護者30名、兄弟18名の参加で冬リンピックin体育館を行いました。4チームに分かれ、3種目の競技を点数で競い大いに盛り上がりました。

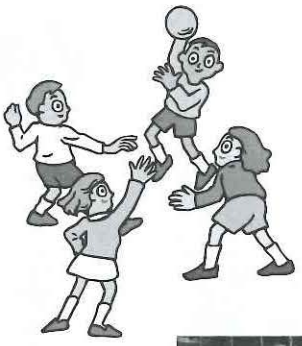
「しっぽとり」、「ボール運び」の3競技を行い楽しみました。

最初のドッチビーですが簡単に説明するとドッチボールのフリスビー版で、ボールの代わりにフリスビーで行う競技です。フリスビーと言ってもスポンジで出来ており、当たっても痛くないものです。ボールと違い真っ直ぐに投げられず、うまく当てられません。

次のしっぽとりは、鉢巻を尻尾に見立てて取り合う競技です。私はすぐにとられてしまい外野で様子を見ていましたが子ども達の楽しそうな笑顔が見られました。

最後のボール運びは運動会さながらに白熱したものとなり、とても充実した時間が過ごせたと思います。

低学年の時とは違い体の動きなど親としては子ども達の成長を感じられる1日となりました。



「5年生親子レクに参加して」

五学年ＰＴＡ　吉田弘二

2月10日夜、5年生親子レクが今小体育館にて行われました。内容は冬リンピックin体育館と題し、赤・青・黄・緑の4チームに別れて、「ドッチビー」、

編集後記

今年度、最後の発行となります「ＰＴＡ広報あずまや」第129号の発行に際しましては、年度末の大変お忙しい中、会員皆様方にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年1年間、会員皆様に楽しんで読んでもらえる広報作りを目標に取り組み、各学年、専門部の活動をできるだけわかりやすく伝えたいと記事作りを行ってきました。「あずまや」を通じて、会員の皆さんがＰＴＡ活動をより身近に感じることができればと考えています。

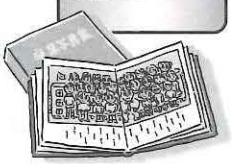
また、お忙しい中、原稿作成を快く引き受けていただいた皆様には改めて御礼申し上げます。

今後も、会員の皆様や地域の方々にＰＴＡ活動をより身近に感じることができるような「あずまや」の作成のため、会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

1年間ありがとうございました。

広報部長　森川　修

卒業生から一言「将来の夢」



六年一組

安藤　夕陽　☆　私の将来の夢は、動物が好きなので『トリマー』をやりたいです。

池田　匠　☆　病院関係の仕事について、病気やけがで困っている人達を助けたいです。

石橋　優一　☆　まずは、高校を卒業する。

岩橋　佑弥　☆　ゲームを作る人になりたい。

上田　咲良　☆　私の将来の夢は保育士です。理由は、保育士さんは、お世話をしたりあそんでくれたりして色々と大変なのに帰りまで笑顔を絶やさず一緒にいてくれてすごく素敵だな、と思ったからです。なので私は、そういう素敵な保育士さんになりたいと思いました。

岡崎　愛美　☆　人を笑顔にするような職業に就きたいです。

春日　幸斗　☆　漁師になりたいです。

坂本　瑞樹　☆　保育士になって、バリバリ働きたい!!

下田屋春時　☆　ゲームを作る会社に勤めること。

菅原ひいろ　☆　自分で店を出す。理由は店を出していろんな物を買ってもらいたいから。

杉内　磨衣　☆　私の将来の夢は歯医者さんです。なりたいと思った理由は、歯医者に通っていて虫歯を治してくれて私もやりたいと思ったからです。

鈴木　望史　☆　料理人になるのが夢。

田島璃捺花　☆　「ＰＯＮＹ　ＣＡＮＹＯＮ」という音楽関係の会社に入りたいです。

並川　風花　☆　スタイリストになりたい。それか公務員になって安定した生活をしたい。

濱田　琹里　☆　動物系の仕事。

早坂　海　☆　何かで日本一になりたい。

本田ゆきの　☆　私は、建築士とか、大工さんになりたいです。

村瀬　颯人　☆　ゲームを作る会社に入りたい。

山口　力也　☆　なんとしてもプロ野球選手になりたい。

山下　大輝　☆　人の役に立つ仕事をしたいです。

渡部　真育　☆　ぼくの将来の夢は、歴史関係の仕事をすることです。

平賀　心優　☆　動物関係のお仕事をやりたい。

菅又　雷夢　☆　ぼくの将来の夢は農家になりたいです。

☆１年１組☆

☆１年２組☆

☆２年生☆

☆３年生☆

☆４年生☆

☆５年生☆